

Mizuho Daily Market Report

2023/3/21

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	131.11	131.32	▲0.53	▲1.89
EUR	1.0657	1.0721	+0.0051	▲0.0010
AUD	0.6689	0.6718	+0.0021	+0.0050
SGD	1.3427	1.3371	▲0.0052	▲0.0091
CNY	6.8904	6.8770	▲0.0097	+0.0287
MYR	4.4881	4.4858	▲0.0002	▲0.0109
THB	34.09	34.11	▲0.12	▲0.49
IDR	15372	15360	+15	▲5
PHP	54.67	54.68	▲0.04	▲0.28
INR	82.66	82.64	+0.09	+0.51

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.485%	+5.6 bp	▲8.8 bp
日本(10年)	0.250%	▲3.8 bp	▲9.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.125%	+1.7 bp	▲13.4 bp
オーストラリア(5年)	2.957%	▲17.2 bp	▲32.7 bp
シンガポール(5年)	2.819%	▲13.1 bp	▲27.6 bp
中国(5年)	2.648%	▲1.8 bp	▲3.3 bp
マレーシア(5年)	3.516%	▲5.5 bp	▲0.3 bp
タイ(5年)	1.992%	▲2.2 bp	▲6.9 bp
インドネシア(5年)	6.491%	▲1.3 bp	+0.9 bp
フィリピン(5年)	5.851%	▲6.8 bp	▲2.1 bp
インド(5年)	7.190%	▲4.0 bp	▲7.8 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,244.58	+1.2%	+1.3%
N225(日本)	26,945.67	▲1.4%	▲3.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,119.42	+1.3%	+0.6%
ASX(オーストラリア)	4,039.44	+0.8%	▲1.9%
FTSTI(シンガポール)	3,139.76	▲1.4%	+0.2%
SSEC(中国)	3,234.91	▲0.5%	▲1.0%
KLSE(マレーシア)	1,401.81	▲0.7%	▲1.4%
SETI(タイ)	1,555.45	▲0.5%	▲1.1%
JKSE(インドネシア)	6,612.490	▲1.0%	▲2.6%
PSE(フィリピン)	6,451.02	▲0.3%	▲1.4%
SENSEX(インド)	57,628.95	▲0.6%	▲1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	255.17	+0.2%	▲3.6%
金	1,978.84	▲0.5%	+3.4%
原油(WTI)	67.64	+1.3%	▲9.6%
銅	8,573.25	+0.0%	▲3.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	130.00	—	135.00
EUR/USD	1.0620	—	1.0750
AUD/USD	0.6600	—	0.6800
USD/SGD	1.3300	—	1.3500
USD/CNY	6.7700	—	6.8600
USD/MYR	4.4000	—	4.5100
USD/THB	33.40	—	34.50
USD/IDR	15300	—	15500
USD/PHP	53.80	—	55.00
USD/INR	82.00	—	83.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は132円台前半の水準でオープン。スイスの大手銀行買収合意報道や五・十日の実需のドル買いもあり、仲値にかけて132円台半ばまで上昇するも勢いは続かず。金融セクターに対する信用不安は依然として根強く、リスクオフ寄りの動きからドル円もじりじりと下落。東京時間引けにかけて更に値を下げ、131円台半ばの水準で海外時間に渡った。

アジア通貨はまちまち。UBSによるクレディ・スイス買収や主要中央銀行の流動性供給が発表されたが、金融セクターに対する信用不安が燃るなか、まちまちの推移となった。

海外時間のドル円は、アジア時間からの流れを引継130円台半ばまでじりじりと下落した後、小幅に反発。131円台前半の水準でNYオープン。明日から開催される米FOMCを控え、FRBの一連の金融不安とインフレ対策の対応に注目が集まる中、NYオープン後は円買いが一服すると、今度は円が売り戻される展開となり、ドル円はじり高で推移し131円台後半まで戻す。NY時間午後になると米株式市場の上げ幅縮小を背景に小幅に反落し、131円台前半の水準でクローズ。

【金利】

米金利は上昇。取引時間序盤は質への逃避の動きから買い優勢に推移も、欧米株価が上昇しリスク許容度が回復するに連れ下げに転じ、金利は上昇した。

【予想】

本日は本邦休日であり明日にFOMC結果発表を控えている。ドル円は動意に欠ける展開となろう。

【本日の予定】

(アジア) 2月 NZ 貿易収支
(アジア) 2月 韓国 PPI
(アジア) 3月 豪 RBA 議事要旨
(アジア) 3月 韓国 輸入 20日間 / 輸出 20日間
(欧州) 1月 ユーロ圏 建設業生産高
(欧州) 2月 ユーロ圏 EU27国新車登録台数
(欧州) 2月 英 公共部門純借入所要額 / 中央政府純借入所要額
(欧州) 2月 英 公共部門純借入額 / 公的部門純借入額
(欧州) 3月 独 ZEW 景気期待指数 / ZEW 調査現状指数
(欧州) 3月 英 英国産業連盟
(米国) 2月 中古住宅販売件数
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。